学校番号	２０３

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	**「高等学校 改訂版 現代文Ｂ」（第一学習社）**						
副教材等	**「キーワード漢字　２７００」（浜島書店）** 「**新版五訂　新訂総合国語便覧**」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生の現代文では、高校までの国語学習の総まとめとして、語彙・読解・表現・コミュニケーション等総合的な国語の力を見に付けることを意識します。
・１２年生での新聞作りや感想文、読書レポートの経験を踏まえた上で、グループワークを取り入れた取り組みを行います。
・様々な文章を読むことはもちろんですが、特に近代以降の評論に重点を置き、日本の近現代史における代表的な知性に触れて一端を理解することを目標のひとつとします。
・評論や近代の文章を理解するために、語彙力を身に付けることも重要です。
・１２年生に比べると、高校生にとっては難解な題材も増えてきますが、辞書や副教材を活用して国語力の総合的なスキルアップを目指しましょう。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	必要な情報を用い、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、語彙・知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論(一)	教材: 「写真の持つ力」	○			○	◎	a:文章の内容を理解し、筆者の主張を読み取ろうとしている。 d:文章の構成や展開を理解し、文意を正確に読み取ることができる。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	評論(二)	教材: 「いのちのかたち」	○			◎	◎	a:文章の内容を理解し、筆者の主張を読み取ろうとしている。 d:文章の構成や展開を理解し、文意を正確に読み取ることができる。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	小説(一)	教材: 「檸檬」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:登場人物のしぐさ、言動から心情を理解できている。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。また、筆者に関する知識を理解できている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	評論(三)	教材: 「身体の個別性」	○			◎	◎	a:文章の内容を理解し、筆者の主張を読み取ろうとしている。 d:文章の構成や展開を理解し、文意を正確に読み取ることができる。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト

2学期	評論(四)	教材: 「リスク社会とは何か」	○	○		◎	○	a:文章の内容を理解し、筆者の主張を読み取ろうとしている。 b:本文の内容をふまえて自身の意見をグループで話し合うことができる。 d:文章の構成や展開を理解し、文意を正確に読み取ることができる。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。	a,b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	評論(五)	教材: 「現代日本の開化」	○		○	◎	○	a:文章の内容を理解し、筆者の主張を読み取ろうとしている。 c:本文の内容をふまえて自身の意見を書くことができる。 d:文章の構成や展開を理解し、文意を正確に読み取ることができる。 e:文中の言葉や表現を正しく理解し、自分の語彙として身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 c,d,e: 記述の確認と分析及び定期考査
	小説(二)	教材: 「舞姫」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文語文と歴史背景、文学史について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	言語活動	教材: 「情報の探し方」 「報告文(レポート)の書き方」	○	◎	◎		○	a:設定したテーマについて調査した内容と結果を文章と話し方で伝えようとしている。 b:何をどのように伝えるのかを考えている。 c: 設定したテーマについて調査した内容と結果を文章にまとめている。 e:設定したテーマについて理解している。	a、b、c、e :行動の観察及び記述の点検

3学期	評論(五)	教材: 「『である』ことと『する』こと」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:文化人類学について調べ、理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認と分析及び定期考査 e:筆者と文化人類学について調べ学習
	言語活動	教材: 「研究発表のしかた」 「意見文の書き方」 「要約のしかた」	○	◎	◎		○	a:設定したテーマについて、調査した内容と結果を、文章と発表で伝えようとしている。 b:何をどのように伝えるのかを考えている。 c: 設定したテーマについて調査した内容と結果を文章にまとめている。 e:設定したテーマについて理解している。	a、b、c、e :行動の観察及び記述の点検

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。